

令和5年度

ICT技術を用いた森林資源調査研修会

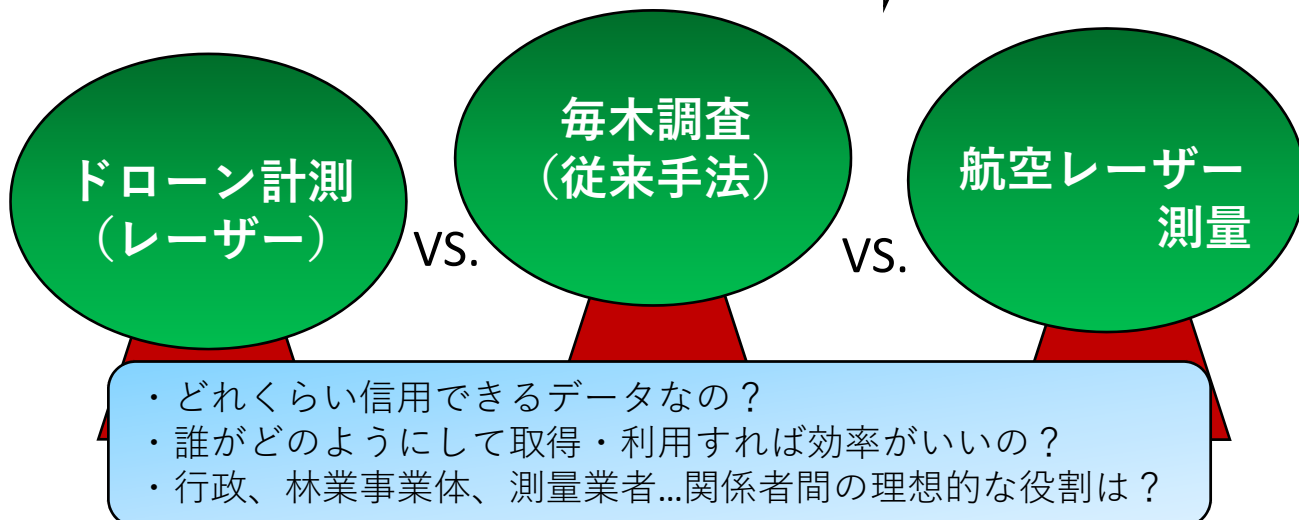
現地研修

- ドローンを用いたレーザー計測のデモ飛行
- 輪尺やトゥルーパルス等（従来手法）による計測

室内研修

- ICT技術を用いた森林調査について
- 各手法による精度比較

実務に取り入れるための意見交換会



研修会の趣旨

航空レーザー計測などのICT技術を用いたリモートセンシング技術は、従来の毎木調査による森林資源情報の取得を省力化・効率化し、森林の集約化や森林経営管理制度を推進する上で注目されています。

一方で、一概にリモートセンシング技術といっても様々な機器や手法、規模で実施されており、それぞれ調査精度や効率性が異なります。そこで、①従来手法とICT技術を用いた各手法との精度を検証・確認するとともに、②実際の業務における利用の検討を通して、スマート林業の推進を図ります。

開催日時

令和5年7月7日（金）

午後1時30分から午後4時20分まで

研修会場

集合場所：山辺町役場作谷沢支所 駐車場

（住所 山辺町大字築沢3102-1）

現地研修 作谷沢県営林※

室内研修 山辺町役場作谷沢支所

※集合場所から車での移動となります。その際、乗り合わせに御協力ください。

参加申込

電子メール：takanoyu@pref.yamagata.jp

所属、職、名前、連絡先（Tel）を記載の上、下記担当に申し込んで下さい。
村山総合支庁森林整備課普及担当 高野まで

当日の日程

月 日	時間	内 容
令和5年 7月7日 (金)	13:00	受付 (山辺町役場作谷沢支所 駐車場)
	13:30	◆開会 (10分) ・研修日程、目的説明
	13:40	◆移動 (20分)
	14:00	◆現地研修 (40分) ・ドローン計測の実演 ・従来手法を用いた計測 講 師：山形森林調査協会 早坂紘史
	14:40	◆移動・休憩 (30分)
	15:10	◆室内研修 (40分) ・ICT技術を用いた森林調査について ・各手法による精度比較 講 師：山形森林調査協会 大沼啓一
	15:50	◆総合討論・閉会 (30分) ・意見交換・質疑応答
	16:20	◆閉会

